

さがみはら

広報

NO.1251
毎月1日・15日発行
2012 10/15
平成24年

SAGAMIHARA

発行/相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
編集/総務局渉外部広報課 ☎042-769-8200

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…
ちょっとおしえてコール相模原 ☎042-770-7777
午前8時～午後9時 年中無休

携帯電話用ホームページ
<http://mobile.city.sagamihara.kanagawa.jp/>

Twitterアカウント「相模原市シティセールス推進課」
@Sagamihara_PR

Facebookページ「相模原市シティセールス」
<http://www.facebook.com/sagamihara.pr>



TOPICS ■トピックス■

市役所ロビー展示物をリニューアル 未来のさがみはらを体感できる空間に



市役所本庁舎は、申請や手続きなどで多くの人が利用しているほか、小学生の市役所見学で年間約1万人の皆さんが訪れています。このたび、ジオラマや相模原の歴史・魅力紹介の映像により、未来のさがみはらを感じられる空間とするため、本館ロビーの展示物をリニューアルしました。

10月2日の公開初日には、市役所見学に訪れた串川小学校の児童の皆さんに、見て聴いて触れてもらい、未来のさがみはらを体感してもらいました。

お問い合わせ

シティセールス推進課 ☎042-707-7045

LINE UP 今号の主な内容

- 4 平成23年度 決算の状況
- 7 ごみを減らそう！資源化しよう！
- 12

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)



ものづくりのまち
さがみはら

産学官の連携で
次世代産業に
挑戦に

さがみはら表面技術研究所(中央区上溝)で行われている医療用機能部品の開発(左上)と技術交流会(左下)、職業能力開発総合大学校で行う電気自動車(右下)

本市にはさまざまなものづくり企業が集積し、活発な産業活動が繰り広げられています。市では今後も「ものづくりのまち」として発展していくため、さがみ縦貫道路などの広域的な交通網の発展を生かした産業基盤の整備などを行っています。また、新たな成長産業の創出・育成にも取り組み、関係機関と連携した支援による新製品、新技術の研究開発も進められています。

今、「ものづくりのまちさがみはら」で、新たな挑戦が始まっています。

市が新技術の開発を支援！ 新技術実用化コンソーシアム形成支援事業

市内の中小企業と大学・研究機関等が連携して、共同研究体制(コンソーシアム)を作り、新製品・新技術の研究開発を行う事業です。今年度は2つのプロジェクトが採択され、地域経済の活性化を図ることを目的とした研究・開発が進められています。

■表面加工技術を生かした医療用機能部品の開発 (さがみはら産業創造センター)

参加企業が持つ優れた技術力を医療分野に適用し、軽量化、体への適合性、耐磨耗性に優れた人工関節などの体内埋め込み器具を開発しています。小型犬が骨折した場合に使用する器具が少ないこともあり、第一段階としてペットなど獣医療分野での実用化をめざして、開発が進められています。



動物用器具(左下)とその装着例(右)

■走行可能距離を向上させた電気自動車の研究開発 (相模原商工会議所)

発電機を搭載して走行可能距離を向上させた電気自動車の開発と、次世代電力網(スマートグリッド)に対応し、発電した電力を住宅用電源の一部として利用できるシステムの開発を行っています。市販車をベースにした試作車も製作され、走行試験も行われています。



市ではこのほかにも、中小企業研究開発補助金やエコアクション21の認証取得に対する支援制度、トライアル発注認定制度(詳しくは6ページをご覧ください。)などの支援を行っています。詳しくは、市ホームページの「産業・ビジネス」をご覧ください。

お問い合わせ 産業・雇用政策課 ☎042-769-9253